

# 平成28年度入試（推薦入試Ⅰ）試験問題

## 小論文（出題意図）

### 《教育学部 学校教育課程Ⅰ類》

#### 人間生活環境教育専攻

問1 被服材料の基礎的・基本的な知識に関して、その理解を問う内容である。

- (1) 表を参考にして、洗濯後の織物の収縮について考えさせるとともに、表を読み取る能力を問うものである。
- (2) 図を参考にして、織物が収縮するメカニズムを考えさせる。図を読み取る能力を問うとともに、収縮と膨潤との関係について、その思考力も合わせて問うものである。また、150字以内という限られた字数で、適切に文章をまとめる能力を問うものである。
- (3) 繊維の吸水率に関して基礎的な知識を問うとともに、収縮率との関係について考えさせるものである。また、150字以内という限られた字数で、適切に文章をまとめる能力を問うものである。
- (4) 収縮率の大きく異なる綿とポリエステルを混紡させることにより、その影響について考えさせるものである。また、150字以内という限られた字数で、適切に文章をまとめる能力を問うものである。
- (5) 新たな課題を解決する方法を考えせるものである。また、100字以内という限られた字数で、適切に文章をまとめる能力も問う。

問2 住居環境の基礎的・基本的な知識に関して、その理解を問う内容である。

- (1) 図を参考にして、南側からの太陽光の差し込み方の季節による違いをもとに、室内環境への影響を考える能力を問うものである。また、300字以内という限られた字数で、適切に文章をまとめる能力も問う。
- (2) 図を参考にして、窓からの太陽光の熱の入り方と遮り方について考えさせる。①は図を読み取る能力を問うとともに、効果的な熱の遮り方を考える思考力を問うものである。さらに、②は①から得られた結果をもとに、実生活での活用例を考えさせるという、応用力を問うものである。また、①、②ともに、200字以内、150字以内という限られた字数で、適切に文章をまとめる能力も問う。